

2020年2月18日

## 請求書発行業務を支援するクラウド型「売掛金管理自動化支援ソリューション」を提供

富士ゼロックス、仏 Esker 社の日本国内唯一の販売代理店として提携業務範囲を拡大

富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、社長：玉井 光一）は、Esker 社（本社：仏リヨン、社長：ジャン-ミシェル ベラルー氏、以後、エスカー社）と提携し、売掛金管理の業務プロセスを効率化する「売掛金管理自動化支援ソリューション」を販売開始しました。本ソリューションの提供により、2019年2月から提供している「[買掛金管理自動化支援ソリューション](#)」に続き、エスカー社の日本国内唯一の販売代理店として提携業務範囲を拡大します。

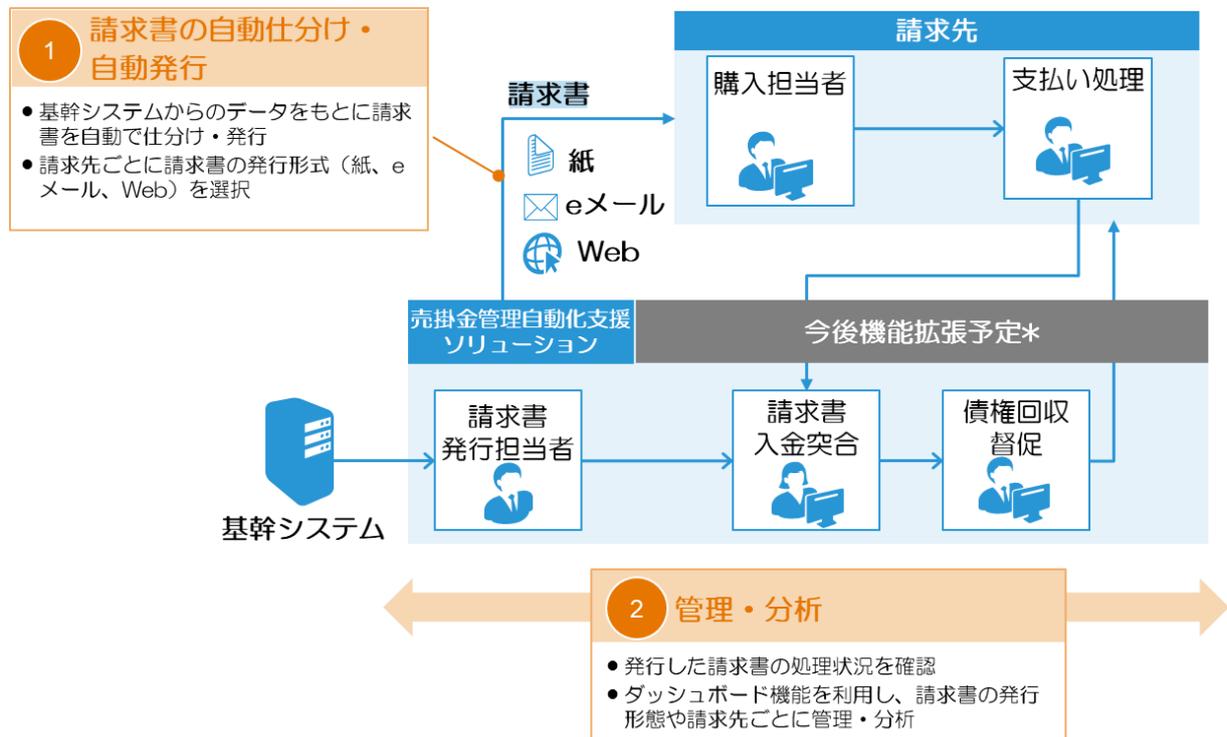
売掛金管理自動化支援ソリューションは、企業の経理部門における売掛金管理にかかわる業務プロセスを効率化するもので、基幹システムなどから取得した請求データをもとに請求書の作成・発行を自動化するクラウド型の業務ソリューションです。請求書の発行先となる取引先の要望に合わせ、Eメール、ウェブ、EDI <sup>注1</sup>などの複数の形式に対応した請求書作成・発行が可能となるほか、処理状況の見える化が可能となるダッシュボード機能により、債権回収状況の分析および効率的な管理を実現します。

本ソリューションの導入により、請求書を発行する企業は、これまで手作業で処理していた紙の請求書の発行・発送にかかわる作業時間とミスを削減し、郵送・請求書データの保管にかかる時間および費用の低減を実現します。

今後、売掛金管理自動化支援ソリューションと帳票発行業務を代行する当社のビジネスプロセス・アウトソーシング・サービスと組み合わせることで、取引先の要望に合わせて、紙と電子の両方に対応する統合的な請求書発行サービスを提供する予定です。さらに、売掛金管理業務における、請求データと入金データの突合・消込、債権回収などの業務プロセスに新たに対応するなど、自動化・電子化に対応する業務範囲を拡大し、お客様の生産性向上を支援します。

<sup>注1</sup>: 受発注、請求、支払などの取引データを、通信回線を通じて企業間でやり取りする電子商取引の仕組み

## ◆ 売掛金管理自動化支援ソリューション 概要図



\*今後、入金データと請求データの自動突合・消込、未回収債権の検出と催促通知などのサービスに対応する予定です。

### 【提供価格】

都度お見積り

売掛金管理自動化支援ソリューションについては、下記 URL をご参照ください。

<https://www.fujixerox.co.jp/solution/menu/sol055>

### 【エスカー社について】

エスカー社は、AIによるプロセス自動化ソフトウェアの世界的リーダーであり、経理部門や顧客サービス部門に介在する販売管理・調達購買管理などの業務におけるデジタルトランスフォーメーションを支援します。エスカー社のソリューションは、世界 6,000 社を超える企業で利用されています。また、人工知能（AI）をはじめとしたさまざまな技術を組み込んでおり、生産性や可視性の向上、不正リスク発生の抑制、顧客や取引先および社内連携の推進を可能としています。仏リヨンと、米ウィスコンシン州マディソンに本社を置き、北米、中南米、欧州、アジア太平洋地域にて事業展開しています。

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- その他プレスリリースに掲載されているサービス、商品名などは各社の登録商標または商標です。

お知らせ：2021年4月1日から、富士ゼロックス株式会社は社名を「富士フイルム ビジネス イノベーション 株式会社」に変更いたします。